

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-291979

(43)Date of publication of application : 08.10.2002

(51)Int.Cl.

A63F 5/04

(21)Application number : 2001-101227

(71)Applicant : FUJI SHOJI:KK

(22)Date of filing : 30.03.2001

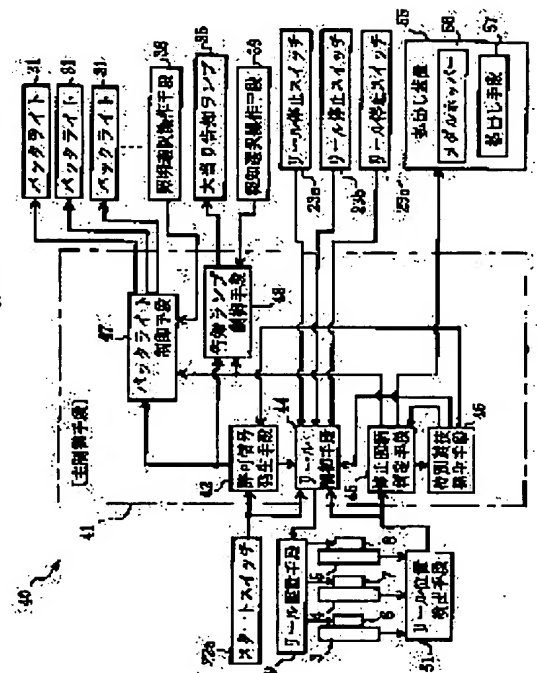
(72)Inventor : NAKAMURA EISAKU

(54) SLOT MACHINE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a slot machine capable of selecting whether an illumination means performs illumination or not, and selecting whether information is imparted by an information means, thereby operating these selections by a player.

SOLUTION: The slot machine is provided with a permission signal generating means 42 for generating a permission signal by a lottery which permits the stop of patterns in prescribed states on rotary reels 3-5, a back light 31 for illuminating the patterns of the rotary reels 3-5 based on the lottery by the permission signal generating means 42, a back light control means 47 and an illumination selecting operation means 38 for selectively performing an operation on whether the illumination is performed or not. The player performs the selecting operation by the selecting operation means 38.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 15.05.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 10.02.2004

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2002-291979
(P2002-291979A)

(43) 公開日 平成14年10月8日 (2002.10.8)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード* (参考)
A 6 3 F 5/04	5 1 6 5 1 1 5 1 2	A 6 3 F 5/04	5 1 6 D 5 1 1 A 5 1 2 A 5 1 2 D

審査請求 有 請求項の数 7 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2001-101227 (P2001-101227)

(22) 出願日 平成13年3月30日 (2001.3.30)

(71) 出願人 391010943

株式会社藤商事

大阪府大阪市中央区内本町一丁目1番4号

(72) 発明者 中村 栄策

大阪府東大阪市荒川3丁目10番7号 株式会社藤商事内

(74) 代理人 100089004

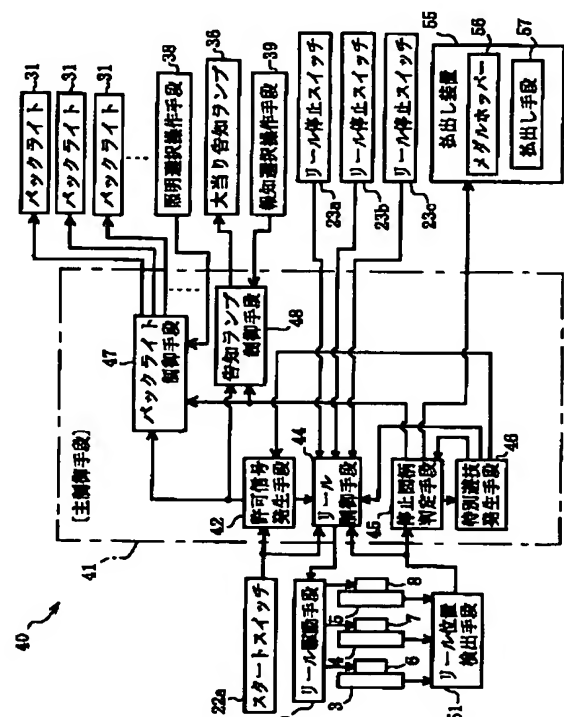
弁理士 岡村 俊雄

(54) 【発明の名称】 スロットマシン

(57) 【要約】

【課題】 照明手段による照明を行うか否かを選択できるようにし、しかも、報知手段による報知を行うか否かを選択できるようにし、更には、これらの選択操作を遊技者が行えるようにしたスロットマシンを提供する。

【解決手段】 回転リール3～5上の図柄が所定態様でリール停止することを許可する許可信号を抽選により発生する許可信号発生手段42が設けられ、この許可信号発生手段42による抽選に基づいて回転リール3～5の図柄を照明するバックライト31とバックライト制御手段47を設け、その照明を行うか否かを選択的に操作可能な照明選択操作手段38を設け、この選択操作手段38による選択操作を遊技者が実行可能に構成してある。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 外周面に複数種類の図柄が夫々印された複数の回転リール(3, 4, 5) と、これら回転リール(3, 4, 5) の回転を停止制御可能なリール制御手段(44) と、回転リール(3, 4, 5) 上の図柄が所定態様でリール停止することを許可する許可信号を抽選により発生する許可信号発生手段(42) とを備えたスロットマシンにおいて、前記許可信号発生手段(42) による抽選に基づいて回転リール(3, 4, 5) の図柄を照明する照明手段(31, 47) と、前記照明手段(31, 47) による照明を行うか否かを選択的に操作可能な照明選択操作手段(38) と、を備えたことを特徴とするスロットマシン。

【請求項 2】 前記照明手段(31, 47) は、前記複数の回転リール(3, 4, 5) の全てが停止したことを条件に、前記許可信号発生手段(42) の抽選に応じて図柄を照明することを特徴とする請求項 1 に記載のスロットマシン。

【請求項 3】 前記照明手段(31, 47) は、各回転リール(3, 4, 5) の内側に設けられた少なくとも 1 つのバックライト(31) を有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のスロットマシン。

【請求項 4】 前記照明選択操作手段(38) による選択操作を遊技者が実行可能に構成したことを特徴とする請求項 1 ～ 3 の何れかに記載のスロットマシン。

【請求項 5】 前記許可信号発生手段(42) はリール停止可能な複数の所定態様に対応する夫々の許可信号を発生するものであり、これらの許可信号のうち少なくとも 1 つの許可信号に関連する報知を遊技者に行う報知手段(36, 48) と、この報知手段(36, 48) による報知を行うか否かを選択的に操作可能な報知選択操作手段(39) とを備えたことを特徴とする請求項 1 ～ 4 の何れかに記載のスロットマシン。

【請求項 6】 前記報知選択操作手段(39) による選択操作を遊技者が実行可能に構成したことを特徴とする請求項 5 に記載のスロットマシン。

【請求項 7】 前記報知手段(36, 48) は、報知選択操作手段(39) の操作により報知を行うと選択した時点だけ、前記許可信号に関連する報知を行うことを特徴とする請求項 6 に記載のスロットマシン。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明はスロットマシンに関し、特に、照明手段による照明を行うか否かを選択的に操作可能な照明選択操作手段、報知手段による報知を行うか否かを選択的に操作可能な報知選択操作手段を設けたスロットマシンに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、遊技ホールに設置されているスロットマシンには、一般に、3 組の回転リール、スタートレバー、3 組の回転リールに対応する 3 つのストップボタン等が設けられ、遊技者は、遊技媒体であるメダル

を 1 ～ 3 枚ベットし、スタートレバーを操作して 3 組の回転リールを回転させ、3 つのストップボタンを順次操作して回転する 3 組の回転リールを停止させて遊技する。

【0003】 各回転リールの外周面には複数種類の「7」、「ベル」、「プラム」、「スイカ」、「チェリー」、「リプレイ図柄」等の図柄が印されており、3 組の回転リールが回転してから停止したとき、スロットマシンの前面部に形成された停止領域に停止する回転リール上の図柄(の組合せ)が、大当り態様、小役当り態様、リプレイ態様、外れ態様等の複数の所定態様のうちの何れかになる。

【0004】 尚、前記停止領域には、ベットされたメダルの枚数に応じて有効化される複数本(例えば、5 本)の入賞ラインが 3 組の回転リールに互って設定されており、例えば、有効化した入賞ライン上に、「7」が 3 つ揃うと大当り態様になり、「ベル」や「プラム」等が夫々 3 つ揃うと小役当り態様になり、「リプレイ図柄」が 3 つ揃うとリプレイ態様になり、それ以外は概ね外れ態様となる。

【0005】 前記大当り態様や小役当り態様等の入賞態様になった場合には、予め設定された枚数(例えば、1 ～ 15 枚)のメダルが払出される。特に大当り態様になった場合には、その後所定の条件を満たすまで、小役当り態様になり易くしたり、通常状態では入賞態様とならない態様(リプレイ態様等)を小役当り態様にする等の方法で、多数のメダルを一挙に獲得できる特別遊技を発生させる。

【0006】 一般的なスロットマシンでは、メダルがベットされた状態でのスタートレバーの操作タイミングで、許可信号発生手段が、回転リール上の図柄が所定態様(大当り態様又は小役当り態様又はリプレイ態様又は外れ態様等)でリール停止することを許可する許可信号を抽選により発生し、この許可信号と前記ストップボタンの操作による停止指令信号等に基づいて、リール制御手段が回転リールの回転を停止制御して、リール停止時の図柄(の組合せ；停止態様)が停止許可された前記所定態様になることを可能にする。

【0007】 回転リールの照明手段として、各回転リールの内側にバックライトを設け、このバックライトにより半透明状の図柄部分を内側から照明するようにしたものがある。最近のスロットマシンでは、バックライトで単に図柄を照明するだけでなく、前記許可信号発生手段による抽選に基づいて、回転リールの図柄を種々の照明パターンで演出的に照明するようにしたものが多い。

【0008】 また、従来のスロットマシンでは、許可信号発生手段が、回転リール上の図柄が大当り態様でリール停止することを許可する許可信号を抽選により発生すると、大当りフラグがセットされ、それ以降のゲームにおいて、リール制御手段により回転リールの回転が停止

制御され、リール停止時の図柄が停止許可された大当たり態様になることを可能にするが、この許可信号発生手段の抽選に基づいて、大当たり態様になる迄の間に、このことを、大当たり告知ランプを点灯させて遊技者に報知するようにしたものも多い。

【0009】

【発明が解決しようとする課題】 従来、許可信号発生手段の抽選に基づいてバックライトを制御し、図柄を演出的に照明するようにしたスロットマシンでは、遊技者が、バックライトによる演出的な照明を見てもその意味が理解しにくい面があること、その演出的な照明を行う為に余計な時間が費やされてしまうこと等の理由により、バックライトによる演出的な照明を不要に思い無くしてほしいという要望がある。

【0010】遊技者によっては、バックライトによる演出的な照明を遊技中の状況に応じて行ったり無くしたりしたいという要望がある。しかし、従来のスロットマシンは、バックライトによる演出的な照明を行うものか、或いは、バックライトによる演出的な照明を行わないものかの何れかであるため、上記の要望に応えることができない。

【0011】また、回転リール上の図柄が大当たり態様でリール停止することが許可された場合、そのことを、大当たり告知ランプを点灯させて報知（告知）するようにしたスロットマシンでも、遊技者が、大当たり告知を不要に思い無くしてほしいという要望、また、遊技者によっては、大当たり告知を遊技中の状況に応じて行ったり無くしたりしたいという要望があるが、従来のスロットマシンでは、大当たり告知ランプによる大当たり告知を行うものか、或いは行わないものかの何れかであるため、上記の要望に応えることができない。

【0012】本発明の目的は、照明手段による照明を行うか否かを選択できるようにし、しかも、報知手段による報知を行うか否かを選択できるようにし、更には、これらの選択操作を遊技者が行えるようにしたスロットマシンを提供することである。

【0013】

【課題を解決するための手段】 請求項1のスロットマシンは、外周面に複数種類の図柄が夫々印された複数の回転リールと、これら回転リールの回転を停止制御可能なリール制御手段と、回転リール上の図柄が所定態様でリール停止することを許可する許可信号を抽選により発生する許可信号発生手段とを備えたスロットマシンにおいて、前記許可信号発生手段による抽選に基づいて回転リールの図柄を照明する照明手段と、前記照明手段による照明を行うか否かを選択的に操作可能な照明選択操作手段とを備えたことを特徴とするものである。

【0014】このスロットマシンでは、外周面に複数種類の図柄が夫々印された複数の回転リールが設けられ、これら回転リールが停止して複数の所定態様（大当たり態

様、子役当り態様、リプレイ態様、外れ態様等）の何れか1つになる。例えば回転リールが回転を開始する際に、許可信号発生手段が、回転リール上の図柄が所定態様（複数の態様のうちの少なくとも1つ）でリール停止することを許可する許可信号を抽選により発生し、この許可信号等に基づいて、リール制御手段が回転リールの回転を停止制御して、リール停止時の図柄が停止許可された所定態様になることを可能にする。

【0015】前記許可信号発生手段による抽選に基づいて回転リールの図柄を照明する照明手段が設けられており、これにより、例えば、回転リールの回転中、或いは、回転リールの回転停止後に、種々の照明パターンで図柄を演出的に照明できるようになる。尚、照明手段は、回転リールの内側から図柄を照明するバックライトを有するものであってもよいし、これ以外に回転リールの外側から図柄を照明する照明具等を含むものであってもよい。

【0016】前記照明選択操作手段を設けたことにより、照明手段による照明を行うか否かを選択的に操作できるようになる。尚、照明選択操作手段による選択操作を遊技者が実行可能に構成することが望ましいが、この選択操作を遊技者が直接的には実行できないようにし、スロットマシンを設置した遊技ホール側が実行可能に構成してもよい。

【0017】前記照明手段による照明を行うか否かを、照明選択操作手段を操作して選択できるため、照明手段による（演出的な）照明を不要に思い無くしてほしいという要望と、その照明を行ってほしいという要望の両方に応えることができ、特に、照明選択操作手段による選択操作を遊技者が実行可能に構成した場合、遊技状況に応じて、照明手段の照明を行うか否かを遊技者が自由自在に選択でき、その照明に関する遊技者の要望を確実に満たすものとなる。

【0018】請求項2のスロットマシンは、請求項1の発明において、前記照明手段は、前記複数の回転リールの全てが停止したことを条件に、前記許可信号発生手段の抽選に応じて図柄を照明することを特徴とするものである。つまり、前記照明による演出が判り易くなり、この照明を行うか否かを、照明選択操作手段による選択操作を行って決定することができる。

【0019】請求項3のスロットマシンは、請求項1又は2の発明において、前記照明手段は、各回転リールの内側に設けられた少なくとも1つのバックライトを有することを特徴とするものである。各回転リールに印された図柄を、少なくとも1つのバックライトで回転リールの内側から照明でき、また、複数のバックライトを制御して演出的に照明する多彩な照明パターンを設定できるようになる。そして、この照明パターンを行うか否かを、照明選択操作手段による選択操作を行って決定することができる。

【0020】請求項4のスロットマシンは、請求項1～3の何れかの発明において、前記照明選択操作手段による選択操作を遊技者が実行可能に構成したことを特徴とするものである。遊技中の状況に応じて、照明手段による照明を行うか否かを遊技者が自由自在に選択できるようになり、その照明に関する遊技者の要望を確実に満たすことが可能になる。

【0021】請求項5のスロットマシンは、請求項1～4の何れかの発明において、前記許可信号発生手段はリール停止可能な複数の所定態様に対応する夫々の許可信号を発生するものであり、これらの許可信号のうち少なくとも1つの許可信号に関連する報知を遊技者に行う報知手段と、この報知手段による報知を行うか否かを選択的に操作可能な報知選択操作手段とを備えたことを特徴とするものである。

【0022】このスロットマシンでは、許可信号発生手段はリール停止可能な複数の所定態様に対応する夫々の許可信号を発生するものであり、報知手段により、これらの許可信号のうち少なくとも1つの許可信号に関連する報知が可能となり、この報知手段による報知を行うか否かを選択的に操作可能な報知選択操作手段が設けられている。尚、報知選択操作手段による選択操作を遊技者が実行可能に構成してもよいし、この選択操作を遊技者が直接的には実行できないようにし、スロットマシンを設置した遊技ホール側が実行可能に構成してもよい。

【0023】上記のように、報知手段による報知を行うか否かを、報知選択操作手段を操作して選択できるため、報知手段による報知を不要に思い無くしてほしいという要望と、報知を行ってほしいという要望の両方に応えることができ、特に、報知選択操作手段による選択操作を遊技者が実行可能に構成した場合、遊技状況に応じて、報知手段による報知を行うか否かを遊技者が自由自在に選択できるようになり、その報知に関する遊技者の要望を確実に満たすものとなる。

【0024】請求項6のスロットマシンは、請求項5の発明において、前記報知選択操作手段による選択操作を遊技者が実行可能に構成したことを特徴とするものである。遊技中の状況に応じて、報知手段による報知を行うか否かを遊技者が自由自在に選択でき、その報知に関する遊技者の要望を確実に満たすことができる。

【0025】請求項7のスロットマシンは、請求項6の発明において、前記報知手段は、報知選択操作手段の操作により報知を行うと選択した時点だけ、前記許可信号に関連する報知を行うことを特徴とするものである。停止許可された所定態様を知りたいときにだけ、報知選択操作手段を選択操作してその報知を実行可能にすることができる。

【0026】

【発明の実施の形態】 以下、本発明の実施の形態について図面を参照しながら説明する。本実施形態は、遊技

者が遊技媒体であるメダルを1～3枚ベットし、スタートレバーを操作して3組の回転リールを回転させ、3つのストップボタンを順次操作して回転する3組の回転リールを停止させ、そのときの停止図柄の組合せによって、メダルの払戻しが得られる等の遊技結果が決まるスロットマシンに、本発明を適用した場合の一例である。

【0027】図1～図3に示すように、スロットマシン1は本体ケース2を有し、その本体ケース2の内部に、第1～第3回転リール3～5と、第1～第3回転リール3～5を夫々回転駆動する複数の電動モータ6～8を含むリール駆動手段9と、このリール駆動手段9を介して第1～第3回転リール3～5の夫々の回転/停止制御を行うリール制御手段44を有する制御装置40等が設けられている。

【0028】第1～第3回転リール3～5は左右に並べられ、これらの中心部分が左右方向に同心となる電動モータ6～8の駆動軸6a、7a、8aに夫々固着されている。各回転リール3～5の外周面には、「7」、「チェリー」、「ベル」、「プラム」、「スイカ」、「リプレイ図柄」等々の複数種類の図柄が、例えば21個、周方向に所定間隔おきに印されている。

【0029】本体ケース2の中段やや上側の前面部分に、透明な外パネル11aと不透明な内パネル11bからなる表示パネル11が設けられ、内パネル11bに第1～第3回転リール3～5に対応する3つの表示窓12が左右に並べて設けられている。これら表示窓12には第1～第3回転リール3～5の前部が接近対向し、各表示窓12からは、その上段部と中段部と下段部に対応する回転リール3～5の連続した3つの図柄を停止させた状態で表示でき、3組の表示窓12と回転リール3～5の全体で3行3列計9つの停止図柄を表示できるようになっている。

【0030】図1に示すように、3つの表示窓12の上段部同士、中段部同士、下段部同士を夫々水平に結ぶ3本の入賞ライン14～16と、左側から右側へ3つの表示窓12の上段中段下段部同士、左側から右側へ3つの表示窓12の下段中段上段部同士を夫々斜めに結ぶ2本の入賞ライン17、18の計5本の入賞ライン14～18が設定されている。尚、上記以外の入賞ラインの設定も可能である。

【0031】このスロットマシン1では、1～3枚のメダルをベットして1回の遊技を行うことができ、例えば、ベットされるメダル枚数が1枚の場合には1本の入賞ライン15が有効化され、2枚の場合には3本の入賞ライン14～16が有効化され、3枚の場合には5本全ての入賞ライン14～18が有効化される。有効化した入賞ライン上に並ぶ回転リール3～5の回転後の停止図柄の組合せが、大当たり態様（特定態様）、小役当たり態様、リプレイ態様、外れ態様等の複数の態様のうちの何れかになる。

【0032】尚、有効化した入賞ライン上に、「7」が3つ揃うと大当たり態様になり、「ベル」や「プラム」等が夫々3つ揃うと小役当たり態様になり、「リプレイ図柄」が3つ揃うとリプレイ態様になり、それ以外は概ね外れ態様となる。大当たり態様や小役当たり態様等の入賞態様になった場合には、その入賞態様に応じて予め設定された枚数（例えば、1～15枚）のメダルが払出し装置55（図3参照）により払出される。特に大当たり態様になった場合には、その後所定の条件を満たすまで、特別遊技が発生し、多数のメダルを一挙に獲得できるようになる。

【0033】図1、図2に示すように、本体ケース2の表示パネル11の下側から前方に張出す取付フレーム2aにメダル投入部19とベットボタン20が設けられ、表示パネル11の左下隅部分に枚数表示手段21が設けられている。このスロットマシン1では、例えばメダルを50枚までクレジットすることができ、そのクレジット枚数が枚数表示手段21に表示される。メダル投入部19からメダルを投入するか、或いは、メダルのクレジットがある場合にはベットボタン20を操作して、次の遊技を行うために1～3枚のメダルをベットすることができる。

【0034】取付フレーム2aの前部側に、スタートレバー22と、第1～第3回転リール3～5に対応する3つのストップボタン23～25が設けられている。スタートレバー22を操作したとき、1～3枚のメダルがベットされていれば、第1～第3回転リール3～5が回転を開始する。第1～第3回転リール3～5が回転しているときに、ストップボタン23～25を操作すると対応する回転リール3～5が停止する。3つのストップボタン23～25全てが操作されると、第1～第3回転リール3～5の全てが停止して1回の遊技が終了する。

【0035】さて、図2、図3に示すように、許可信号発生手段42による抽選に基づいて第1～第3回転リール3～5の図柄を照明する照明手段として、第1～第3回転リール3～5の複数の図柄のうち、表示窓12から表示される図柄を裏側から照明する複数（例えば、9個）のバックライト31と、これらバックライト31を制御するバックライト制御手段47が設けられている。

【0036】各バックライト31は発光ダイオード等からなり、各回転リール3～5の前部分の内側に、3つのバックライト31が上下に並べて配置され、各回転リール3～5に対応する3つのバックライト31により、少なくとも変動停止時の3つの図柄が照明されるようになっている。各回転リール3～5の内側にランプ基板32が鉛直姿勢で配設され、このランプ基板32に複数のバックライト31が取付けられ、各バックライト31は上下左右を反射面を有する隔壁31aで区画した凹部31b内に設けられている。

【0037】正面側から見て、第1～第3回転リール3

～5の裏側に3行3列の計9つバックライト31が設けられ、これらバックライト31が、許可信号発生手段42による抽選に基づいてバックライト制御手段47により制御され、第1～第3回転リール3～5の全てが停止したことを条件に、前記抽選に応じて半透明状の図柄を裏側から演出的に照明可能になっている。

【0038】本体ケース2の取付フレーム2aの前面部に、バックライト制御手段47によりバックライト31を制御して、バックライト31による照明を行うか否かを選択的に操作可能な操作ボタンを有する照明選択操作手段38が設けられ、この照明選択操作手段38による選択操作を遊技者が実行可能に構成してある。尚、照明選択操作手段38の操作による選択に基づく設定、つまり照明を行うか否かを遊技者に報知する何らかの選択報知手段（選択報知ランプ等）を設けてもよい。

【0039】図1、図3に示すように、許可信号発生手段42の抽選に基づいてその許可信号に関連する報知を遊技者に行う報知手段として、大当たり告知ランプ36と、この大当たり告知ランプ36を制御する告知ランプ制御手段48が設けられている。

【0040】この大当たり告知ランプ36は、例えば、表示パネル11の右上隅部分に設けられ、その前面部の半透明状の表示部に「大当たり」の文字が印されている。許可信号発生手段42により大当たり態様となることが許可されと、告知ライト制御手段48により大当たり告知ランプ36が点灯制御され、許可信号発生手段42により大当たり態様となることが許可されたこと（大当たりフラグが設定され、以降大当たりになることが保障されたこと）を遊技者に報知可能になっている。

【0041】本体ケース2の取付フレーム2aの前面部に、告知ランプ制御手段48により大当たり告知ランプ36を点灯制御して、大当たり告知ランプ36による報知（告知）を行うか否かを選択的に操作可能な操作ボタンを有する報知選択操作手段39が設けられ、この報知選択操作手段39による選択操作を遊技者が実行可能に構成してある。尚、照明選択操作手段38と同様、報知選択操作手段39の操作による選択に基づく設定、つまり前記の報知を行うか否かを遊技者に報知する何らかの選択報知手段（選択報知ランプ等）を設けてもよい。

【0042】次に、スロットマシン1のCPUとROMとRAM等（マイクロコンピュータ）を有する制御装置40及びそこに予め格納されている複数の制御プログラムにより達成される種々の機能について、図3の機能ブロック図を参照して説明する。制御装置40の主制御手段41に、許可信号発生手段42、リール制御手段44、停止図柄判定手段45、特別遊技発生手段46、バックライト制御手段47、告知ランプ制御手段48が設けられている。

【0043】許可信号発生手段42は、スタートレバー22を介してONされたスタートスイッチ22aからの

10

20

30

40

50

回転指令信号を受けたときに、回転リール 3～5 上の図柄が所定態様（大当り態様又は小役当り態様又はリプレイ態様又は外れ態様等のうちの少なくとも 1 つ）でリール停止することを許可する許可信号を抽選により発生する。

【0044】リール制御手段 44 は、スタートスイッチ 22a からの回転指令信号を受け、リール駆動手段 9 を制御して第 1～第 3 回転リール 3～5 を回転させ、ストップボタン 23～25 を介して ON されたリール停止スイッチ 23a～25a からの停止指令信号を受け、操作されたストップボタン 23～25 に対応する回転リール 3～5 の回転を停止させる。このとき、許可信号発生手段 42 が発生した許可信号に基づいて、回転リール 3～5 の回転が停止制御されて、リール停止時の図柄が停止許可された前記所定態様になることを可能にする。

【0045】停止図柄判定手段 45 は、全ての回転リール 3～5 が停止したときに、リール位置検出手段 51 からのリール位置信号に基づいて、有効化した入賞ライン 14～18 上に停止表示される遊技図柄の組合せが、大当り態様か、小役当り態様か、リプレイ態様か、ハズレ態様かの何れになるかの判定を行う。そして、大当り態様と小役当り態様のときには、払出し装置 55 の払出し手段 57 を駆動し、メダルホッパー 56 に貯留されているメダルから、その停止図柄の組合せにより予め設定されている枚数のメダルを払い出す。

【0046】特別遊技発生手段 46 は、有効化した入賞ライン 14～18 上に特別図柄「7」が 3 つ揃って大当り態様「777」になった場合、その後の遊技において所定条件を満たすまで、例えば、許可信号発生手段 42 で小役当りになることを許可する抽選確率を高めたり、そこで小役当りが許可された場合には、通常状態では入賞態様とならない態様（リプレイ態様等）を停止図柄となり易くするようにリール制御手段 44 で回転リール 3～5 を停止制御可能にしたり、停止図柄判定手段 45 により、そのリプレイ態様等を入賞態様とする等の方法で、メダルの払戻しを多く得られるようにした所謂ボーナスゲームを含む特別遊技を発生させる。

【0047】バックライト制御手段 47 は、照明選択操作手段 38 を操作してバックライト 31 による（演出的な）照明を行わせると選択した場合、その操作信号に基づいて照明モードを設定し、許可信号発生手段 42 による抽選に基づいて、9 つのバックライト 31 を制御可能となる。前述のように、このバックライト 31 による照明は、回転リール 3～5 の全てが停止したことを条件に、許可信号発生手段 42 の抽選に応じて行うようになっている。

【0048】ここで、図柄を演出的に照明する複数の照明パターンが設定されており、バックライト制御手段 47 がバックライト 31 を制御する場合には、これら複数の照明パターンのなかの 1 つが、許可信号発生手段 42

の抽選に応じて選択されるようになっている。尚、バックライト制御手段 47 は、照明選択操作手段 38 でその制御を行わせないと選択されている場合には、9 つ全てのバックライト 31 を常時点灯させた状態とし図柄を内側から照明し続ける。

【0049】告知ランプ制御手段 48 は、報知選択操作手段 39 を操作して大当り告知ランプ 36 による報知を行わせると選択した場合、その操作信号に基づいて報知モードを設定し、許可信号発生手段 42 による抽選に基づいて、大当り告知ランプ 36 を点灯制御可能となる。即ち、遊技者はこの大当り告知ランプ 36 の点灯を見て、以降大当りになることが保障されたこと（大当りフラグが設定されたこと）を認識することができる。

【0050】次に、このスロットマシン 1 の作用・効果について説明する。スロットマシン 1 の遊技開始にあたって、まず、遊技媒体であるメダルを 1～3 枚ベットする。このとき、メダルをメダル投入部 19 から投入してベットするが、メダルのクレジットがある場合には、ベットボタン 20 を操作してベットすることができる。

【0051】メダルがベットされた状態で、スタートレバー 22 を操作すると第 1～第 3 回転リール 3～5 が回転を開始し、主制御手段 41 においては、許可信号発生手段 42 が、スタートレバー 22 を操作する操作タイミングで、第 1～第 3 回転リール 3～5 上の図柄が所定態様（大当り態様又は小役当り態様又はリプレイ態様又は外れ態様等のうちの少なくとも 1 つ）でリール停止することを許可する許可信号を抽選により発生する。

【0052】ここで、遊技者が照明選択操作手段 38 を操作し、バックライト 31 による（演出的な）照明を行わせると選択している場合、許可信号発生手段 42 による抽選に基づいて、バックライト制御手段 47 により 9 つのバックライト 31 による演出的な照明をさせる制御が可能になる。バックライト制御手段 47 によりバックライト 31 が制御される場合、第 1～第 3 回転リール 3～5 の全てが停止した直後から、許可信号発生手段 42 による抽選に応じて、9 つのバックライト 31 の少なくとも 1 つが点灯／消灯制御されて図柄が演出的に照明される。

【0053】尚、バックライト 31 による照明を行わせると選択している場合でも、毎回のゲームで、その演出的な照明が行われる訳ではなく、図柄を演出的に照明するか否かも抽選にて決定され、また、図柄を演出的に照明する場合にも、前述のようよ、複数の照明パターンの中の 1 つを抽選にて選択されるものとする。逆に、照明選択操作手段 38 を操作し、バックライト 31 による照明を行わせないと選択している場合には、演出的な照明は行われなくなり、バックライト 31 は常時点灯した状態となり図柄を内側から照明し続ける。

【0054】つまり、照明選択操作手段 38 を設けたことにより、バックライト 31 による演出的な照明を不要

に思い無くしてほしいという要望と、その演出的な照明を行ってほしいという要望の両方に応えることができ、特に、照明選択操作手段 38 による選択操作を遊技者が実行可能に構成したので、遊技状況に応じて、バックライト 31 による照明を行うか否かを遊技者が自由自在に選択できるようになり、その照明に関する遊技者の要望を確実に満たすものとなる。

【0055】一方、遊技者が報知選択操作手段 39 を操作し、大当り告知ランプ 36 による報知（告知）を行わせると選択している場合、許可信号発生手段 42 による抽選に基づいて、許可された態様が大当り態様の場合にのみ、告知ランプ制御手段 48 により大当り告知ランプ 36 を点灯させる制御が可能になる。即ち、遊技者はこの大当り告知ランプ 36 の点灯を見て、大当り態様が停止することを許可、つまり、大当りフラグが設定され、以降大当り態様となることが保障されたことを認識することができる。

【0056】尚、報知制御手段 48 による大当り告知ランプ 36 による報知を行うと選択している場合に、大当り態様が停止することを許可された場合でも、大当り告知ランプ 36 を点灯させないようにしてもよく、大当り告知ランプ 36 を点灯させるか否かも抽選にて決定されるものとする。

【0057】つまり、報知選択操作手段 39 を設けたことにより、大当り告知ランプ 36 による報知を行うか否かを、報知選択操作手段 39 を操作して選択できるため、その報知を不要に思い無くしてほしいという要望と、報知を行ってほしいという要望の両方に応えることができ、特に、報知選択操作手段 39 による選択操作を遊技者が実行可能に構成したので、遊技状況に応じて、前記報知を行うか否かを遊技者が自由自在に選択できるようになり、その報知に関する遊技者の要望を確実に満たすものとなる。

【0058】次に、前記実施形態を部分的に変更した変更形態について説明する。

1) 前記実施形態では、バックライト 31 による演出的な照明を、第 1～第 3 回転リール 3～5 の全てが停止したことを条件に行うようにしているが、第 1～第 3 回転リール 3～5 の回転中、更には、スタートレバー 22 が操作された直後に、バックライト 31 による演出的な照明を行うようにしてもよい。

【0059】2) 照明手段は、各回転リール 3～5 の内側に設けた 3 つのバックライト、全体で 9 つのバックライト 31 を有するものであるが、これ以外に回転リールの 3～5 の外側から図柄を照明する種々の照明具等を含むものであってもよい。

3) 照明手段として設けたバックライト 31 において、その数については、9 つに限らず種々の数を設定できし、その発光色についても、1 又は複数色設定することが可能である。

【0060】4) 照明選択操作手段 38 をスロットマシン 1 の本体ケース 2 内に設け、照明選択操作手段 38 による選択操作を遊技者が直接的には実行できないようにし、このスロットマシン 1 を設置した遊技ホール側が実行可能に構成してもよい。同様に、報知選択操作手段 39 をスロットマシン 1 の本体ケース 2 内に設け、報知選択操作手段 39 による選択操作を遊技者が直接的には実行できないようにし、スロットマシン 1 を設置した遊技ホール側が実行可能に構成してもよい。

10 【0061】5) 報知手段として、入賞態様である大当り態様が停止許可されたことを遊技者に報知する以外に、入賞態様である小役当り態様が停止許可されたことを遊技者に報知するものにしてもよい。その一例として、図 4、図 5 に示すように、例えば 3 つの異なる小役当り態様が停止許可されたことを報知する小役当り報知ランプ 37a～37c を設けてもよい。更に、報知手段を、入賞態様以外に、リプレイ態様や外れ態様が停止許可されたことを報知するものにしてもよい。

20 【0062】6) 報知手段は、報知選択操作手段 39 の操作により報知制御を行うと選択した時点だけ、前記許可信号に関連する報知を行うようにしてもよい。つまり、遊技者は停止許可された態様を知りたいときにだけ、報知選択操作手段 39 を選択操作してその報知を実行可能にすることができる。

【0063】8) 回転リール 3～5 とは別に設け、液晶等のディスプレイを有するスロットマシンに適用する場合には、そのディスプレイに、前記許可信号に関連する表示を行って遊技者に報知するようにしてもよい。

30 【0064】9) 前記許可信号発生手段 42 の抽選に基づいて、大当り告知ランプ 36 等のランプ等の他に、作動音を含む各種効果音を鳴らすサウンド手段としてもよい。この場合、通常の効果音とは異なる効果音を鳴らして報知することができ、この制御を行うか否か選択可能になる。

10) その他、本発明の趣旨を逸脱しない範囲において、前記実施形態に種々変更を加えて実施することが可能であり、上記以外の種々のスロットマシンに本発明を勿論適用することが可能である。

【0065】

40 【発明の効果】 請求項 1 のスロットマシンによれば、回転リール上の図柄が所定態様でリール停止することを許可する許可信号を抽選により発生する許可信号発生手段と、この記許可信号発生手段による抽選に基づいて回転リールの図柄を照明する照明手段と、この照明手段による照明を行うか否かを選択的に操作可能な照明選択操作手段を設けた。従って、照明手段による照明を不要に思い無くしてほしいという要望と、その照明を行ってほしいという要望の両方に応えることができ、特に、照明選択操作手段による選択操作を遊技者が実行可能に構成した場合、遊技状況に応じて、照明手段による照明を行

うか否かを遊技者が自由自在に選択でき、その照明に関する遊技者の要望を確実に満たすものとなる。

【0066】請求項2のスロットマシンによれば、照明手段は、複数の回転リールの全てが停止したことを条件に、許可信号発生手段の抽選に応じて図柄を照明するので、その照明による演出が判り易くなり、これを行うか否かを、照明選択操作手段による選択操作を行って決定することができる。

【0067】請求項3のスロットマシンによれば、照明手段は、各回転リールの内側に設けられた少なくとも1つのバックライトを有するので、各回転リールに印された図柄を回転リールの内側から照明でき、また、複数のバックライトを制御して演出的に照明する多彩な照明パターンを設定できるようになる。そして、この照明パターンを行うか否かを、照明選択操作手段による選択操作を行って決定することができる。

【0068】請求項4のスロットマシンによれば、照明選択操作手段による選択操作を遊技者が実行可能に構成したので、遊技中の状況に応じて、照明手段による照明を行うか否かを遊技者が自由自在に選択できるようになり、その照明に関する遊技者の要望を確実に満たすことが可能になる。

【0069】請求項5のスロットマシンによれば、許可信号発生手段はリール停止可能な複数の所定態様に対応する夫々の許可信号を発生するものであり、これらの許可信号のうち少なくとも1つの許可信号に関連する報知を遊技者に行う報知手段と、この報知手段による報知を行うか否かを選択的に操作可能な報知選択操作手段とを設けた。従って、報知手段による報知を不要に思い無くしてほしいという要望と、報知を行ってほしいという要望の両方に応えることができ、特に、報知選択操作手段による選択操作を遊技者が実行可能に構成した場合、遊技状況に応じて、前記報知手段の報知を行うか否かを遊技者が自由自在に選択できるようになり、その報知に関*

*する遊技者の要望を確実に満たすものとなる。

【0070】請求項6のスロットマシンによれば、報知選択操作手段による選択操作を遊技者が実行可能に構成したので、遊技中の状況に応じて、報知手段による報知を行うか否かを遊技者が自由自在に選択でき、その報知に関する遊技者の要望を確実に満たすことができる。

【0071】請求項7のスロットマシンによれば、報知制御手段は、報知選択操作手段の操作により報知制御を行うと選択した時点だけ、抽選手段で抽選された入賞態様を報知するように報知手段を制御するので、許可信号発生手段が発生した許可信号により許可された所定態様を知りたいときにだけ、報知選択操作手段を選択操作することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態に係るスロットマシンの正面図である。

【図2】スロットマシンの要部縦断面図である。

【図3】スロットマシンの機能ブロック図である。

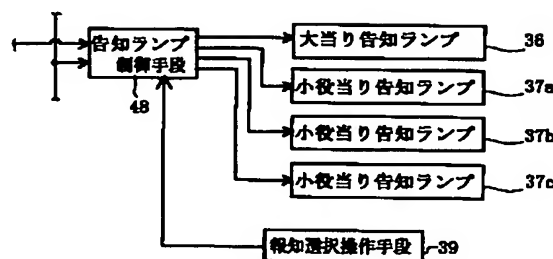
【図4】変更形態に係るスロットマシンの正面図であ

る。
【図5】変更形態に係るスロットマシンの機能ブロック図の一部である。

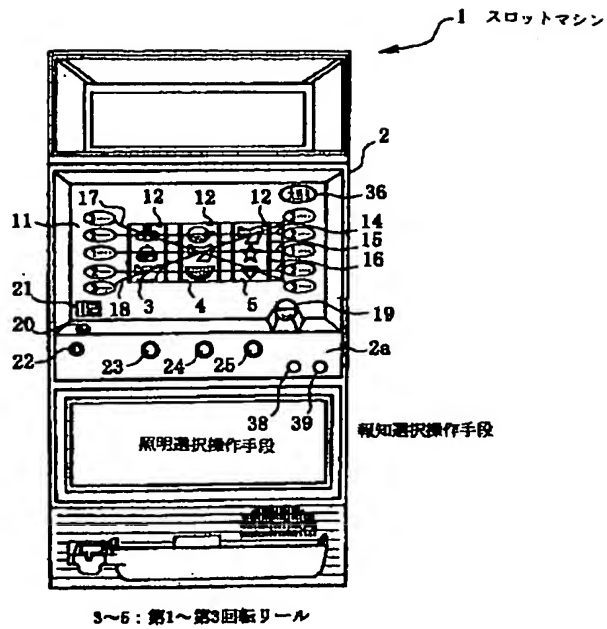
【符号の説明】

1	スロットマシン
3～5	回転リール
30	照明手段
31	バックライト
36	大当り告知ランプ
38	照明選択操作手段
39	報知選択操作手段
42	許可信号発生手段
44	リール制御手段
47	バックライト制御手段
48	告知ランプ制御手段

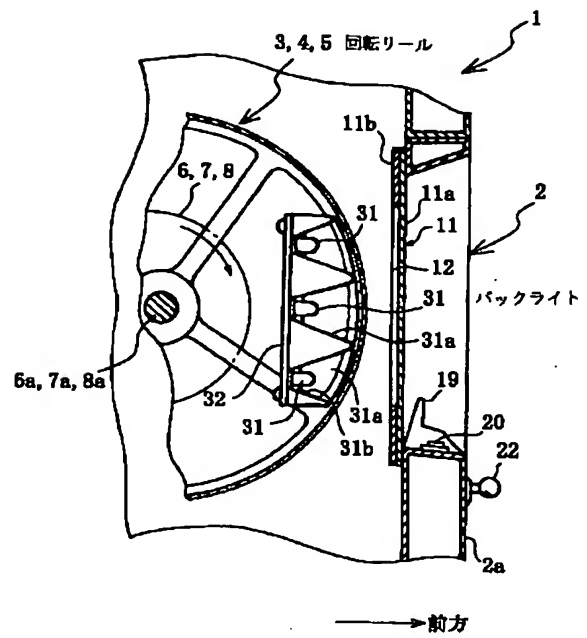
【図5】



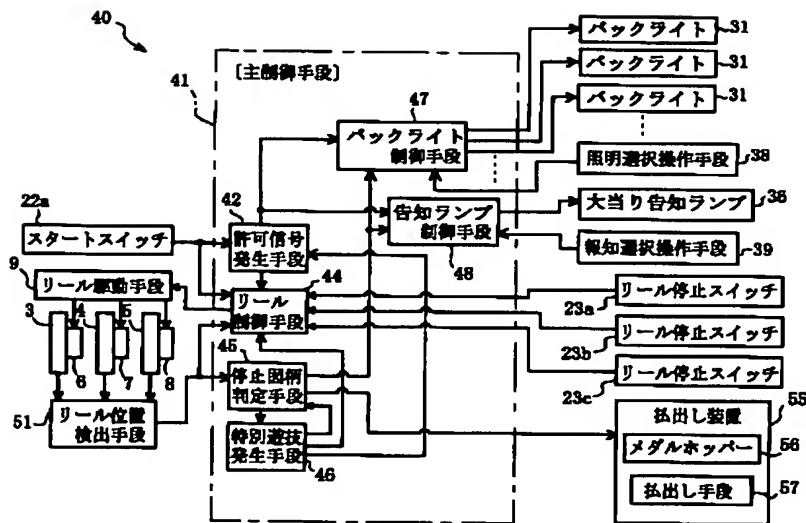
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

